



あぐい

議会だより



- ① 審議議案と議員の賛否……………2
- ② 主な議決内容・意見書……………3
- ③ 一般質問 町政を問う……………8~14
- ④ あの答弁はどうなった!……………15
- ⑤ 町民の声(白沢子ども囃子)……………16



植あいあいサロン

6月16日(日) 9時30分より、植公民館にて開催された「あいあいサロン」の様子です。
参加された方からは「人とおしゃべりすることが年々減ってしまうなかで、こうして外出しておしゃべりできる場があるのはありがたい」との声もあり、地域のいこいの場となっています。

自治体と地域住民をつなぐアプリ「マチイロ」に『あぐい議会だより』を掲載しています。



令和6年 第2回定例会

会期：6月5日～19日

議案／条例等4件、補正予算3件、承認3件、意見書2件、報告1件、陳情9件

○：賛成 ×：反対 -：議長（議長は採決には加わりません）

件名		中村仁	竹内啓	新美加奈	山本良輔	鈴木算久	伊東輝彦	新美三喜雄	小柳みゆき	都築清子	瀧塚政明	廣瀬実	竹内卓美	大村文俊	山本恭久	結果
議案	29 阿久比町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	30 阿久比町税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	31 令和6年度阿久比町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	32 令和6年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	33 令和6年度阿久比町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	34 工事請負契約の締結について(野球場トイレ改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
35 工事請負契約の締結について(交流センタープールボイラー改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	
承認	1 専決処分の承認を求めることについて(阿久比町税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
	2 専決処分の承認を求めることについて(阿久比町都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
	3 専決処分の承認を求めることについて(阿久比町国民健康保険税条例等の一部を改正する条例)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
意見書	1 災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	提出
	2 「再審法(刑事訴訟法の再審規定)」の早期改正を求める意見書	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	-	不提出
報告	3 令和5年度阿久比町一般会計予算繰越明許費繰越計算書	報告は賛否を採らない														
陳情	3 「再審法(刑事訴訟法の再審規定)」の改正を求める意見書の採択のお願い															
	4 最低賃金の全国一律化と大幅引き上げ、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める陳情															
	5 公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情															
	6 住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情															
	7 地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情															
	8 保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情															
	9 介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置を基準とすることを求める意見書の提出を求める陳情															
	10 「1年単位の变形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める意見書の提出を求める陳情															
	11 ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出を求める陳情															

第2回 定例会 主な議決内容

可決
議案第30号
阿久比町税条例の一部改正について

令和7年度より固定資産税の納期前納付報奨金制度を廃止

可決
議案第31号
令和6年度阿久比町一般会計補正予算(第1号)

4億5321万1千円増額
〔増額の主なもの〕

- 低所得者支援及び定額減税補足給付金給付事業費 2億5639万2千円
- 新たな住民税非課税世帯・均等割のみ課税世帯価格高騰重点支援給付金給付事業費 5178万2千円
- 予防接種費 5815万5千円
- 事業者電気・ガス料金高騰対策支援事業費 4047万4千円
- 上水道公営企業管理費(水道基本料金6・7月分の免除に係る財源として水道事業会計に支出) 2944万5千円 など

可決
議案第32号
令和6年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

1048万7千円増額(令和6年12月2日から現行の保険証が発行

できなくなることから、資格確認書や資格情報のお知らせなどを発行するための費用)

反対討論 新美加寿奈 議員

資格確認書の発行は、国の方針により実質的に必要であることは理解するが、本来、保険に加入していることを証明するものである現行の健康保険証を残せば、資格確認書を発行するための多額の予算も、自治体職員の仕事負担も必要ない。税金、手間、時間の無駄遣いであり、国による地方自治の否定も懸念されることから反対する。

可決
承認第3号
専決処分の承認を求めることについて(阿久比町国民健康保険税条例等の一部を改正する条例)

賦課限度額の引き上げなど

反対討論 新美加寿奈 議員

後期高齢者支援金等課税額について、限度額を22万円から24万円に2万円引き上げ、国民健康保険税全体の賦課限度額が104万円から106万円になることに反対する。物価高騰の波が引き続き押し寄せている今、行うべきことは、住民の生存権を守る制度への転換を国に求めることだと考える。
減額の対象となる所得の引き上げ部分については、低所得世帯の救済処置として異論はない。

意見書
議会の意見を国会または関係行政庁に提出

提出

意見書案第1号
災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書

提出者 都築 清子 議員

いところで発生するかわからない災害に対して、被災者の命を救う活動を大きく阻害する偽情報の拡散防止は喫緊の課題。政府に対し、信頼性の高い情報連携体制の構築に向け支援の積極的な推進を求める。

- ① 情報発信者や情報発信機器の事前登録等により、情報の信頼性を整備すること。
- ② IoTセンサーやドローンを活用して、リアルタイムでの国と地方自治体の災害情報共有体制を整備すると同時に、適切な情報分析と迅速な対策を促す気象防災アドバイザーの自治体への配置を支援すること。
- ③ 正確な情報を発信する公的情報サイトや政府認定のアプリケーション等、国民への普及を強力に推進すること。

不提出

意見書案第2号
「再審法(刑事訴訟法の再審規定)」の早期改正を求める意見書

提出者 新美三喜雄 議員

人権保護及び冤罪被害者救済の観点から、国及び関係機関において、諸課題の整理を進め、次の事項が速やかに行われるよう強く要望する。

- ① 再審のためのすべての証拠の開示
- ② 検察官の不服申立ての禁止
- ③ 再審における手続きの整備

賛成討論

中村 仁 議員

過去の4大冤罪事件では死刑確定後24年、34年後に無罪になっている事や、最近の袴田事件では死刑確定後2度目の再審決定がされ43年後の今年9月に判決予定されているように、大変長い年月を要している。75年ぶりの再審法の改正を強く求める。

賛成討論

新美加寿奈 議員

冤罪は冤罪被害者だけでなくその子どもや家族、周りの人々の人生を狂わせる。再審法の改正は、5月25日時点で全国259自治体が採択しており、党派を超えて議員が取り組む課題であり、この時代に生きるものの責任である。

常任委員会レポート

総務建設

議案第30号
阿久比町税条例の
一部改正

問 固定資産税の令和6年度の前納報奨金の件数と金額、全体に占める割合はどのようになっているのか。

答 報奨金の件数が7340件、金額は1316万2010円。納税義務者数が1万2977件、割合としては56・6%になり、調定額が21億7632万3400円なので、0・6%になる。

議案第31号
令和6年度阿久比町一般会計補正予算
(第1号)

問 河川総務事業費、除塵機操作管理業務委託料の具体的内容はどのようなものか。

答 地区の方が除塵機を操作して、スクリーン前に溜まったごみや草等の処理作業を月1回以上、台風・大雨の前にも実施。作業日報も毎月提出。

問 操作管理業務を3地区に委託しているという事だが、委託金額は同額なのか、地区ごとに違うのか。

答 委託金額は同額となっている。今回の補正で、各地区に3万7千円の増額を行う予定。

問 農業経営安定化対策費、農業用資材等高騰対策事業補助金の対象者は、100万円以上の個人でも農業法人でもいいのか。

答 令和5年度分として農畜産物販売金額が100万円以上の個人、法人の農家の方が対象になる。

問 令和4年度の農業用資材等高騰対策事業補助金は10万円が上限だった。今回、半分の5万円へ減額した経緯。

答 別事業の、事業者電気・ガス料金高騰対策支援事業で、中小企業者向けに電気・ガス料金の支援を上限5万円で行っており、それと合わせる形で5万円に統一した。なお、事業者電気・ガス料金高騰対策支援事業では、農業者は該当しない。

(副委員長 鈴木算久)

文教厚生

議案第31号
令和6年度阿久比町一般会計補正予算
(第1号)

問 ラーケーション制度の概要と令和5年度の取得実績や効果の検証。

答 概要は、子どもの学び「ラーニング」と保護者の休暇「バケーション」を組み合わせた「平日だからこそできる学校外での学習活動」を子どもと一緒に計画するもの。取得実績は、4小学校合わせて438名、取得率19・8%。中学校154名、取

6月12日に総務建設委員会を、13日に文教厚生委員会を行い、それぞれの委員会に付託された議案の詳細な説明を受け、質疑を行った。主な質疑は次のとおり。

得率15・4%。令和6年度は年間3日間の取得可能。効果の検証は、この制度の前提として内容の振り返りなどは求めないとしているため、直接的な効果は分かりかねる。

問 コロナウイルス予防接種費の対象人数の算定根拠と自己負担額。

答 65歳以上7800人に対しインフルエンザ予防接種実績の55・5%を乗じて算定した。自己負担額は2千円。

議案第35号
工事請負契約の締結
について

問 配管改修工事の設計監理費の追加の必要はないのか。

答 令和5年度予算の執行残を充当した。

問 温水プールは令和7年4月に正式にオープンできるのか。

答 工期は、令和6年6月21日から令和7年3月14日。完了次第、本年度内はプレオープン期間とし、無料で温水プールが使用できるよう検討している。

議案第32号
令和6年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

問 12月2日には健康保険証が発行できなくなる。マイナ保険証を持たない人の資格確認書の取得方法。

(副委員長 廣瀬 実)

常任委員会 視察レポート

総務建設

6月12日 十ヶ川水系の 除塵機の視察

今定例会で議案として
いる河川総務事業費
対象の除塵機を現地視
察した。

目的は、除塵機の機
能・水系とそこで果た
す役割を理解し、運用
上の改善点を出すこと。
装置は、3台とも連
続排出性が優れる背面
降下前面掻揚式のレ
キ回転式除塵機である。
役割は、英比川と十
ヶ川に流れる草やごみ
をかき集めて除去する。
この働きで排水が順調
に地下水路を通り、内
水氾濫が防止できる。

過去の災害の教訓

東海豪雨の時に、阿
久比川・十ヶ川ともに
堤防の決壊はなかった
しかし、地下水路の前
面に設置された除塵機



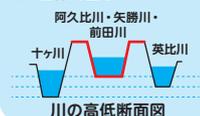
平成12年9月11日～12日 東海豪雨
十ヶ川に内水氾濫が発生
あーさん

地下水路が必要なわけ→天井川を越すため

地下水路を詰まら
せない除塵機が詰
まって内水氾濫し
た？
そもそもなぜ地下
水路が必要なの？



それは低い川の排水をする
ために天井川をくぐって地下水
路を使うからなの
川の立体交差だね！



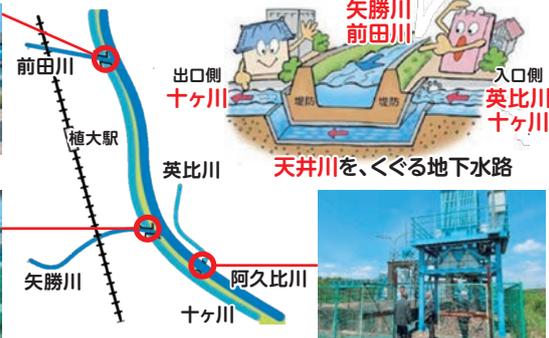
が詰まって内水氾濫が
起きた。この災害以降
は、県によって除塵機
の更新や改善が行われ
現在に至る。
この装置の維持管理
業務は、地区に委託さ
れ、地区の方々の不断
の努力で所定の作業を



棕岡



大古根



○除塵機と地下水路の位置



横松

実施している。今後、
遠隔の監視や操作の技
術が進歩すれば、台
風・大雨時の現地作業
が、より安全にできる。
今まで、3地区の方々
に町民が水害から守ら
れていたことを痛感し
た。

(副委員長 鈴木算久)

文教厚生

6月13日 改修工事が始 まるスポーツ 村を視察

6月13日スポーツ村
の野球場トイレと交流
センター内のプールを
視察した。

野球場トイレは古く、
周辺の地盤沈下もあり、
安全に使用できる状態
ではない。今年度6月
から改修工事を始め、
多目的トイレもある、
使いやすく明るいトイレ
に生まれ変わる。完



野球場トイレ入り口



今回取替えを行うプールボイラー



ボイラー室を見学

成は令和7年1月予定。
交流センター内のプ
ールは、ボイラーを取
替え、通年使用できる
温水プールに改修する。
工事は今年度6月から
令和7年3月までで、
令和7年4月から本格
オープンの予定。

(副委員長 廣瀬 実)



4月から6月

町議会ではこんな活動をしました



議会ICTプロジェクトチームの活動

「議会機能の強化」を推進するため、タブレット端末の早期導入を目指し、調査・研究に取り組んでいる。

【活動報告（全議員参加）】

①4月17日 タブレットの使い方デモ実施

タブレットを手にして、実際に使う場面を想定し、操作性を体験した。個々の習熟度に差があり、今後も継続して学習が必要と感じた。

②4月26日 半田市議会視察
最初にタブレットを使用されている議員から概要説明を受けた。

操作性のみならず、使用上のルールやランニングコスト等、今後の課題についても具体的に聞くことができ有意義であった。

【タブレット端末導入で

期待される効果】

①議会の活性化・議員の資質向上

- ・調査研究資料の充実
- ・議案審議、委員会活動での活用
- ・町民への迅速・的確な情報提供



半田市議会視察



タブレットデモ

②危機管理体制の強化

- ・安否確認
- ・災害情報の共有
- ③議会運営の効率化
- ・議会スケジュール等の情報を正確、迅速に共有
- ・膨大な紙資料の削減
- ・資料準備のための事務作業の軽減
- ・複数資料の持ち運びが不要

【主な課題】

- ①インターネットへの接続環境等
- ②導入費用・運用経費
- ③セキュリティ対策・私利利用禁止等の管理体制

（竹内啓規）

ほくぶ幼稚園訪問

文教厚生委員会の学校訪問の一環として、5月31日にほくぶ幼稚園を訪問した。

玄関で登園してくる子どもたちを見てみると、突然こちらがびっくりする程の大きな声で「おはようございます」のあいさつと共に元気いっぱいの子どもが入ってきた。

当日はあいにくの雨で、外遊びが出来なかったが、部屋の中で手作りの回転すし屋さんごっこや、手作りの舞台衣装を身に付けてステージごっこで元気に遊んでいた。

「てくてく」にいた子どもが友達と一緒に仲良く遊んでいるのを見て、つい目頭が熱くなった。



どっちのチームもがんばれ

（文教厚生委員会副委員長 廣瀬 実）

ほくぶ幼稚園は、愛知県で唯一の町立幼稚園だが、保育園ニーズの高まりで近年入園希望者が減少し、定員164人に対し、現在の園児数は98人まで減り、令和10年3月が最後の卒園式になる。50年間の幕を閉じようとしている幼稚園に「長い間ありがとう お疲れさまでした」と伝えたいと思う。



ごろごろ楽しそう

5/31

あーさん
ぐーさんの

Q&A
QUESTION AND ANSWER

質問コーナー



このコーナーは、皆様に「議会だよりを気軽に、わかりやすく読んでいただきたい」という願いから生まれたコーナーです。

議会で決まった内容から困った時のお役立ち情報も掲載するので是非ご覧下さい。



ぐーさん、ぐーさん聞いて！6、7月の水道料金が、普段よりずっと安いんだけど、間違っていないかな。

あーさん、よく見て。基本料金が免除されてるでしょ？
物価高騰が続く中での支援策として、6月の議会で補正予算が出ていたよ。



そうだったんだ。暑い時期に助かるわ。それにしても暑い～！
こんな日はアグスポのプールに泳ぎに行きたいな。

いいね。今年は8月15日まで開放してるよね。



今年は…ということは、とうとう??

そう、通年の温水プールとして生まれ変わるんだって。
令和7年4月に正式オープンの予定だよ。



やった～。でも、温水にするための
工事とか必要なんじゃない？

そうだね、プールボイラーの改修工事が必要なんだけど、
6月議会で業者と契約を結ぶ議案が出て、可決されたよ。



そういえば、聞いたような気がする。
あと、スポーツ村野球場のトイレも新しくなるとか。

トイレが洋式化、バリアフリー化されて、多目的トイレも
できるっていう話だよな。
それも、6月議会で契約する業者と金額が可決されたよ。



そっか～。スポーツ村が少しずつ進化してきてるね。
楽しみで待ちきれないから、やっぱり今からアグスポ
に泳ぎに行こうっと。

行ってらっしゃい！



ここが
聞きたい

一般質問 町政を問う



今議会では、6月6日(木)・7日(金)に、6名の議員が一般質問を行いました。
 一般質問は、町政全般にわたって、執行機関（町側）に疑問点をたずぬるものです。
 事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。
 次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1ページで、掲載しています。
 質疑の概要については質問者が要約し、編集委員が校正しています。

ページ	議員名	質問項目
9	つづき 都築 きよこ 清子	1. 子どもをデジタル犯罪から守るアプリの活用 2. 障がい者移動手段の拡充
10	たけうち 竹内 たくみ 卓美	1. 交流センター・阿久比スポーツ村整備と今後の展望
11	にいみ かずな 新美加寿奈	1. 暮らしを支える公共交通の拡充 2. 子育て支援サービスの利用手続き 3. 阿久比中学校生の修学旅行

ページ	議員名	質問項目
12	いとう 伊東 てるひこ 輝彦	1. 避難行動要支援者登録制度 2. 高齢者の外出支援について
13	ひろせ 廣瀬 みのる 実	1. 地震時における上水道対策 2. 福祉避難所とボランティア宿泊施設
14	にいみ みきお 新美三喜雄	1. 本町の公共施設等総合管理計画 2. 本町の耐震改修促進計画

答弁者

町長 …町長 副町長 …副町長 教育長 …教育長 総 …総務部長 民 …民生部長 建 …建設経済部長 教 …教育部長

今回の傍聴人数 延べ **49**人



各議員が質問した記事に関連するSDGsの目標アイコンが掲載されています。

子どもをデジタル犯罪から守るアプリの活用



「コドママ」アプリを紹介していく

問 スマホ等で写真や動画の撮影をSNSに投稿する子どもたちの環境は、大人が思う以上に危険が潜んでいることを注視していかねばならない。

問 学校用タブレット端末の犯罪防止に関する使用基準のルール。

答 教 タブレット使用時に「怪しいサイトは先生に知らせる」「写真は勝手に撮ってはいけない。相手の許可をもらう」などのルールの他に、ウェブの閲覧は、子どもにも有害なサイトをブロックしている。また、各端末の操作ログを確認できるようにしている。

問 「コドママ」(注・県警のチラシ参照)を学校を通し保護者や子どもたちへ啓発してはどうか。
答 教 校長会、生徒指導担当者等で再度、紹介する。

問 「コドママ」を学校用タブレット端末にインストールし、校内の撮影やグループチャット内の悪口等の書き込みも検知、いじめや犯罪を未然に防ぐことができるのではな

答 教 町が導入しているタブレット端末は対象外となっている。親子間の相互利用を想定したアプリと認識しており、各家庭において、保護者と子どものスマートフォンを相互利用を前提に本アプリを紹介していく。

(注) 愛知県警が「コドママ」アプリを紹介

障がい者移動手段の拡充

近隣市町と格差が生じないよう調査研究を進める

問 社会とつながりを持ち、自立した生活を送るためには外出のしやすさを確保することが重要。

答 民 本町独自の補助としてタクシー料金助成券またはバス運賃助成券を交付している。就労継続支援A型事業所への通所交通費助成については、近隣市町と格差が生じないよう調査研究を進める。

問 阿久比町障害者計画のアンケート結果で、就労支援に必要なことは「交通手段の確保」が上位にある。どのような施策ができるか。

答 民 当事者や企業等から相談があった場合「合理的配慮」が図れるように支援する。就労継続支援事業所の利用について相談があった場合は、送迎のある事業所の紹介や町内での事業所立ち上げを支援する。

問 本町独自で障がい者の公共交通機関の運賃補助ができないか。

鉄道運賃割

名古屋鉄道

本年3月16日、身体・知的障害者に加え精神障害者も対象となった。



JR東海
来年4月、身体・知的障害者に加え精神障害も対象となる予定。

いずれも単身乗車は100kmを超える区間から



交流センター・阿久比スポーツ村整備と今後の展望



再整備計画確定までは必要最低限の改修にとどめる

問 交流センター取得時は、交流センターの利用方法に関しては「時間をかけて検討していく」としていたが、1年も待たず一部施設の利用が可能になったのは評価するが、反面、施設の利便性の悪さ、安全策が追いついていない。更に、交流センターの具体的な活用方法、スポーツ村全体の構想も示されていない。令和4年第2回定例会で「交流センター・阿久比スポーツ村の有効活用」について一般質問した。2年が経過し、整備がどのように進んでいるのか確認すると共に、策定された再整備計画で交流センター・スポーツ村が安全で利便性が良く、魅力ある施設として、どう整備が進むのか伺う。

答 交流センターは令和4年、一部施設で利用が開始されて以来一全ての町民が集い交流できる憩いの場所として整備する」との大目標は示されているが、具体策は示されていない。令和5年度予算に阿久比スポーツ村

再整備計画策定業務委託料866万3千円が計上され、5月の議員懇談会で、再整備計画が示されたが、目新しいものは無く、具体策も示されていない。なぜ、このような具体策のない再整備計画なのか。

答 町長 交流センターは、元来、診療所であったため、公共施設に求められる機能性に劣る。このため、再整備計画には設備更新に加え、検討項目が多岐にわたることにあり、実現可能性を結論づけるまで検討が不十分であった点が要因である。不足した内容は、担当部署にてブラッシュアップする。その間は、施設の老朽化対策、機能維持に必要な最低限の改修にとどめる。

問 今回の再整備計画では、スポーツ利用以外での高齢者、障がいをお持ちの方、子育て世代、児童・生徒、祖父母と孫などには触れていない。第6次阿久比町総合計画の体育館・プールも方向性が見えない。スポーツ利

用以外での活用方法、体育館・プール建設はどのような考えなのか。

答 町長 白沢ホテルの里鑑賞会で併催していた灯籠は、新たな観光資源の発掘としてスポーツ村をひとつの候補地として検討する。「結びの市やりみち」においては、来場者に施設の知名度を上げる企画を立案する。体育館は、令和3年に策定した「体育館建設を考慮する町民会議」の報告を受けて、財政状況から直ちに建設することは難しく、当面は交流センター体育室を利用し、温水プールの再稼働を進めている。

のフットサル競技の使用「予約なしで、いつでも自由に使えるストリートバスケットやミニサッカーなどの気軽に楽しめるスポーツの活用」「スポーツ村ウォーキングコース整備」の調査・研究、検討の進捗状況。

答 町長 フットサルは陸上競技場での利用は問題ない。体育室では、高さの調整できるバスケットゴールに変更し、コートも現行規格に合わせて、利用者拡大に努めている。ストリートバスケット・ミニサッカーは、ゴールの設置場所や器具・防犯などの問題を引き続き検討する。ウォーキングコースは、3コースあり消費カロリーや所要時間、

距離表示など気軽にウォーキングできる環境となるよう検討を続ける。

問 循環バスアグビー号の、交流センターへの停留所移転の結論は出たのか。

答 町長 スポーツ村歩道整備工事が終了し、受付やトレーニングジムが交流センターへ移転した後と考えている。

問 2026アジア競技大会のサッカー競技練習会場誘致を目指しての、陸上競技場の芝張替え工事等を予定しているが、芝張替え工事等が大会練習場誘致のためだけの施策であってはならない。誘致のために予算を使ったスポーツ村全体の活用方法を伺う。

答 町長 公式試合や近隣自治体と協力し、大会会場として開催を目指し、観客動員を募り、賑わいのある施設とすることを検討する。また、アジア大会の練習会場として採択された際には、その実績をいかし、利用者増・リピーター増を図る。



たけうち たくみ 議員 (新進会)

阿久比中学校生の修学旅行



大阪・関西万博を候補地に

例年は東京ディズニーランド等関東方面であった阿久比中学校3年生の修学旅行先が、令和7年度は大阪・関西万博やユニバーサルスタジオジャパン等関西方面へと予定されていることが、今年度の学年懇談会で発表された。

問 令和7年度の行き先を関西方面へと変更した経緯・理由は。

答 **教育長** 中学校に確認したところ、現在2年生の来年度の修学旅行は、昨年、1年生の6月時に計画を立て始めている。毎年、関東方面と関西方面を中心に検討しているが、令和7年度は、万博という新たな要素が関西方面には加わった。万博は、政府をはじめとするオールジャパンで取り組むイベントであり、最先端の知見や世界の考えが多く、国々から示される機会であり、子どもたちにとって学びの多い場であると考える。他の地区においても、関西方面に関する学校もあると聞いており、班別の分散研修なども、これまでと同等の

内容で行うことができると判断している。このようない理由で、総合的に判断して関西方面を候補地としたと聞いている。

問 大阪・関西万博の会場である夢洲は、大阪府から出るごみ（一般廃棄物）の最終処分場であり、汚染物質を含む軟弱な埋立地であること、また3月に会場建設現場でおこった、埋め立て物の分解によって発生したメタンガスに起因する爆発火災事故に対する認識は。

答 **教育長** 万博会場の建設現場の事故については、日本国際博覧会協会が、事故原因を調査し、再発防止策を徹底していると聞いている。学校としては、修学旅行における万博の利用について、準備の遅延による開催自体が危ぶまれる時や安全に關して問題が出てきたと判断されるときには、行程の変更も考えている。

暮らしを支える公共交通の拡充

様々な公共交通を調査していく

循環バスアグッピー号

問 公共交通空白地域の空白解消のための課題は。

答 **総** 幅が狭く運行できない道路や、バスルート延伸により効率的な運行ができないなどが課題で、循環バスだけで空白を解消するのは難しいと考え



知多市の「地域バス」。普通自動車サイズで、小回りが効き、1日当たり15.5人の安定的な利用者を見込めると本運行に移行する。

「地域バス」の導入

問 知多市では、よりマイカーに近い交通へのニーズに配慮するかたちで、地域コミュニティとの共同で行う「地域バス」を導入している。住民アンケートやワークショップ

をもとにし、バス停の場所もみんなで決める「地域バス」の取り組み導入の検討は。

答 **総** 「地域バス」のようなコミュニティが主体となる交通についても調査していく。

子育て支援サービスの利用手続き

余裕のある時に事前登録を



病児・病後児保育

問 事業開始の令和2年からの利用者数の推移は。

答 **民** 令和2年度54人、3年度108人、4年度27人、5年度57人。

問 「事前登録」と「利用時の申し込み」の簡素化、利便性は。

答 **民** 保育園の一斉申込の受付時に案内を配布した。施設を利用するには事前登録が必要であるため、保護者の余裕のある時に登録することを勧められている。当日の利用は施設の受入対応が可能であればできる。



にいみ かずな
新美加寿奈 議員
(JCPあぐい)



高齢者の外出支援

移動手段について調査研究する



循環バスの停留所まで、徒歩での移動距離が長い場所に居住する高齢者からは、停留所増設の要望が多い。

問 高齢者の生活には通院や買い物などの外出が欠かせない。また社会参加や介護予防・健康づくりなどにもつながる。免許証返納者の増加も見込まれ、支援の充実は早急に行う必要がある。

答 循環バスの停留所増設の要望が多い。有料でもよいので利便性を高めて欲しいとの声がある。

問 シー料金助成事業は有益だが近年のドライバー不足により利用機会の低下が見られる。

答 副町長 少額の有料化はかえって町の財政負担が大きくなることなどから、町の公共交通の在り方を、再検討するうえで、有料化も含めて検討する必要があると考えている。

問 本年度は公共交通再編調査業務として、デマンド交通の研究・検討が始まる。

答 副町長 タクシーは高齢者にとって有益な移動手段であるので、引き続き助成事業を継続できるように見直しをしながら他の移動手段についても調査研究する。

問 循環バスの運行・タクシー不足の補完が目的だが、委託内容と今後の見通し。

答 副町長 委託内容は町民へのアンケート、新しい公共交通の調査などで、今年度末までには再編計画案を作成する予定。令和8年10月を再編成の目標としている。



伊東 輝彦 議員 (新風会)

問 75歳に達する高齢者世帯へは名簿登録を促す通知がされる。見送れば翌年度以降の通知はなく、登録漏れが危惧される。

答 副町長 広報あぐいやホームページなどで周知している。今後継続的に周知する方法を検討していく。

問 個別避難計画の作成は同趣旨で実施済みの地域もある。町での一元管理となるのか。

答 副町長 地域ごとで名簿の内容が異なり、町で一元管理はしていない。町の様式に合わせた作成をお願いしていく。

問 個別避難計画には避難支援者が必要だ。担い手を増やすための施策は。

答 副町長 避難支援者は、法的な責任や義務を負わないこと、できる範囲での支援でよいことを理解してもらえよう周知していく。

避難行動要支援者登録制度

継続的に周知する方法を検討

「避難行動要支援者名簿」への登録は従来から進めてきたが、「個別避難計画」の作成は新しい取組だ。

用語解説

個別避難計画

家族の支援がなく、自力での避難が困難な方へ地域での支援が受けられるように、地域組織・福祉事業者が、個別に支援者・避難経路を定める。

町に登録されれば作成組織へ補助金が支給される。

地震時における上水道対策



令和10年度までに大幅に改善

水道施設の耐震化率 (R4年度県水道年報)

市町	耐震適合率(%)	市町	耐震適合率(%)
愛知県	89.1	阿久比町	30.6
半田市	86.9	東浦町	29.6
東海市	60.9	武豊町	50.4
知多市	45.1	南知多町	78.1
大府市	86.0	美浜町	10.7
常滑市	47.1	県平均	60.5

能登半島地震での断水がまだ完全復旧していない。水道管の被害状況は、東日本・阪神淡路と比べて能登半島が突出している。能登半島とよく似た地理的条件の知多半島5市5町の令和4年度水道施設耐震適合率は左表のとおり。

問 耐震適合率の改善計画。

答 令和5年度に地震ハザードマップや液状化リスクなどを検証し、耐震性を有していると判断できる管口径200mm以上における、最新の耐震適合率は66%になる。更に現在八ヶ谷配水場から役場付近までの耐震管更新を進めており、令和10年度までに工事完了すれば耐震適合率は75・2%となる。

問 近隣市町との支援協力体制。

答 半田市及び東浦町と水道水を融通できるよう緊急連絡管を設置し、災害時等緊急連絡管に関する協定を締結。町内の配水場には、愛知県営水道から直接給水を行うための緊急連絡管を設置し、緊急連絡管の使用等に関する協定を締結。また災害時には、県内の水道事業者が応援活動を相互に行うことになっている。

問 住民が操作できる「地下式給水栓」の設置計画。

答 地下式給水栓の設置計画はないが、水道施設の耐震事業を進め、耐震性が確保できる地域から給水栓の設置を検討する。現在、応急給水が可能な飲料水兼用耐震性貯水槽をエスペランス丸山に設置している。また地上式応急給水栓を宮津地区の公園に2基設置している。

問 飲料可能な井戸。

答 協力井戸は生活用水に限定している。地震前の水質検査で飲料可能であっても、地震後に飲料可能とはかぎらない。

福祉避難所とボランティア宿泊施設

英比学区以外でも福祉避難所を検討する

独居高齢者・障がい者・避難行動要支援者のために福祉避難所が必要である。阿久比町には「阿久比一期一會荘」「パスピ・98」「ひらめき2%」の3ヶ所がある。

問 英比地区に集中しているが各小学校区に1ヶ所以上設置する計画。

答 内閣府のガイドラインに沿って福祉避難所を指定している。福祉避難所を必要とする人は今後増加することがみこ

問 スポーツ村交流センターを防災ボランティアの宿泊施設として活用。

答 スポーツ村は大規模災害が発生した時、県内外からの応援を受け入れる活動拠点としているため、自衛隊・警察・消防など応援隊の利用が最優先となる。

交流センターには、現在宿泊施設として利用されていないが、過去に宿泊に利用されていた部屋があるので災害ボランティアの宿泊場所としても活用できると考えている。



ひろせ みのる 議員 (志雄会)



わが町の公共施設等総合管理計画



公共施設の利用需要を改めて示す

問 人口減少や人口構成の変化に伴い公共施設等の利用需要が変化することが予想され、長期的な視点でこれら公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことで、財政負担の軽減・平準化を図る。最適配置を実現するため、平成26年総務省の指針に基づき、本町は「阿久比町公共施設等総合管理計画」として、平成28年～令和37年の40年間を策定し、推進している。

問 令和6年現在の大規模改修の目安となる30年以上の施設は全体の何%か。

答 対象は169棟、延床面積は62,211㎡で全体の約73.5%。

問 平成28年試算の今後40年間に改修・修繕に係る費用は当時平均15.1億円だったが、過去7年間にかけた年平均費用は、

答 約12.5億円。

問 今後40年間の同様な試算をすると費用の年平均額は、

答 試算には、専門業者の知見が必要で、令和8年度に実施を検討している全体見直しの際に改めて示す。

建築物系公共施設の施設数・棟数・延床面積・平均築年数 (H28.1.1現在)

分類	施設数(施設)	棟数(棟)	延床面積(m ²)	平均築年数
町民文化系施設	6	9	4,857.82	6.7%
社会教育系施設	2	3	1,543.12	2.1%
スポーツ・レクリエーション系施設	7	30	6,712.50	9.3%
産業系施設	1	1	1,301.68	1.8%
学校教育系施設	7	92	36,809.33	50.9%
子育て支援施設	9	21	8,415.95	11.7%
保健・福祉施設	9	12	4,287.27	5.9%
行政系施設	11	14	7,571.13	10.5%
公園	41	27	108.47	0.2%
その他	3	2	218.20	0.3%
上水道施設(配水場、増圧ポンプ場)	4	4	446.72	0.6%
合計	100	215	72,272.19	100.0%

問 今後、費用のうち国・県の補助・助成金は、どのように活用していくのか。

答 時限的な措置や多様な制度があり、事業実施のタイミングで最適なものを選択していく。

問 対象の公共施設等の利用需要の予測をどのように進めるか。

答 計画では、利用者の推移から現状分析が示されている。全体見直しの際に、最新の人口予測やスポーツ村の活用増を反映させ、改めて方針を示す。

問 近隣市町との公共施設の広域利用をどのように考えているか。

答 現状は、各施設の現在の規模と内容を維持する方針。統廃合を踏まえた広域利用は、近隣市町と協議しながら進める必要がある。

問 指定管理者制度を導入している町民に身近な公民館等の管理計画は、どのように進めているか。

答 各施設で個別施設計画の策定を進め、修繕・更新等の優先順位と実施内容を具体的に示していく。



にいみ きお 議員
新美三喜雄 (新済会)

わが町の耐震改修促進計画 さらに住宅の耐震化を推進する

国の基本方針及び愛知県建築物耐震改修促進計画の指針に基づき、上位計画である第6次阿久比町総合計画に即し、地域防災計画などの関連計画との整合性を図る。本町における住宅・建築物の耐震診断や耐震改修を促進するため「阿久比町耐震改修促進計画」として令和3年度～令和12年度の改訂版を策定し推進している。

推測すると、86～87%程度と考える。

問 災害時重要な防災拠点の整備は完了したとあるが、避難所である地区公民館等は大丈夫か。

答 耐震診断を実施しており、耐震補強が必要と判断された坂部・板山公民館、白沢区民館は、耐震補強工事を実施している。

問 重要インフラ設備として、電気・ガス・上下水道の耐震化はどうか。

答 電気は電柱等は震度7程度でも重大な支障が生じないよう設計及び部材選定。
【ガス】耐震性に優れた管・継手の部材採用や地震を感じできるマイコンメーターの普及を推進。
【上水道】管径200ミリ以上における耐震適合率は66%。
【下水道】重要な路線等における耐震化率は68.3%。

問 町内の総住宅数の耐震化は何か。

答 令和2年1月時点の84.6%に対し、現在は除却された住宅数から



あの答弁は どうなった!

01 子どもの弱視早期発見

議会だより第194号(令和4年8月1日号)掲載

Q 「屈折検査機器」導入。

A 今年度から購入費用に対し、国の補助制度が新設されたので、補助金交付の可否を加味した上で導入を検討していく。

現在は

国の補助制度を活用し、令和5年5月に購入し、6月の3歳児健診時より使用している。

02 「保険者努力支援制度」健康増進

議会だより第194号(令和4年8月1日号)掲載

Q 「保険者努力支援制度」点数集計結果の分析と見解。

A 「がん検診・歯科検診の受診率」などが県平均より若干低い。点数の低かった取組については、保健センターとも連携し、点数獲得に努める。

現在は

保険者努力支援制度の獲得点数は、県下第1位を維持している。がん検診の受診率を高めるため、土日の検診回数を増やしたり、WEBシステムでの予約を取り入れた。

03 どうする!阿久比駅周辺の整備

議会だより第196号(令和5年3月1日号)掲載

Q 阿久比駅周辺整備の方向性は。

A 駅周辺の「市街化調整区域から市街化区域」への編入の検討を行い、駅周辺一帯のエリアについて調査研究を行い、可能性を探りたい。

Q 企業誘致を早急に進めるためのプロセスは。

A 令和3年3月に改定した『阿久比町都市計画マスタープラン』に位置付けた宮津地区と矢高地区以外の土地も含め、企業用地に必要なアクセス道路や上水道等の整備状況を把握し、開発要件を整理するなど、企業用地の適地の検討・選定を進めるため「企業用地調査」を実施する。

現在は

阿久比駅周辺にて市街化編入の可能性のある地区を対象に、立地条件等を調査し、市街地拡大候補地を選定した。候補地区の地権者意向調査を始め、引き続きまちづくりの調査を進めていく。

現在は

令和5年度は、企業用地に必要なインフラ整備状況及び開発要件などの課題を整理し、企業ヒアリング、適地の検討を行った。令和6年度も引き続き、優先候補地の選定、地権者への意向調査及び概略整備計画の検討に必要な用地調査を実施し、優先候補地に適した整備方針を検討する。

町民の声

白沢子ども囃子を見守って

白沢子ども囃子会長 田邊 暁子

長男が小学校に入学する少し前の子ども会入会案内に「子ども囃子募集」と書かれており、初めて白沢に「子ども囃子」があることを知りました。そして入会してみて、白沢に神社があることも初めて知りました。白沢には、八幡神社・北原天満宮、そこのお祭りで活躍する子ども囃子、伝統文化保存会があり地区の皆さんが白沢の伝統文化を大切にしています。

今では子ども囃子で長男・次男が太鼓をたたき、長女は笛を吹いています。練習の日を楽しみにしており、お祭りの演奏で活躍しています。そんな白沢子ども囃子ですが、コロナ禍の時に全体練習や発表の場がなくなり、会員数が減ってしまいました。長男は殆ど練習ができないまま高学年になり、練習が再開されても、なかなか上手に演奏できませんでした。他の子どもたちも同じように苦労しましたが、小規模で再開される祭りの演奏に向けて保存会の先生方に優しく教えていただき、練習を重ねて乗り越えてきました。

お囃子の曲は、歌いながら見よう見まねで引き継いできましたが、白沢では、先生方が曲を楽譜に起こしてくださり、YouTubeで演奏の動画を共有し、練習に役立てています。

また長い歴史の中で演奏されなくなった曲もありましたが、先生方の子どもの頃の記憶を頼りに、みんなで練習をして復活させた曲もあります。現在、白沢子ども囃子会員は小学生から中学生の20名です。お囃子体験をお祭りや子ども会の行事などで行っています。体験をするとどの子どもも笑顔いっぱいになります。「ドン」という太鼓をたたき音に誰もが心躍るものです。でも白沢には150名ほどの小学生がいますが、なかなか入会していただけないのが現状です。このまま伝統である子ども囃子がなくなってしまってもったいないです。なんとか守っていききたい白沢の誇りある伝統文化です。



白沢子ども囃子の皆さん

- 練習日/毎月第2土曜日 19:30~
- 場 所/白沢八幡神社
- 会費は無料。楽器は貸出します。
- 行事前は練習追加します。参加を待ってます!

皆様からのご意見や議会だより 原稿を募集しています!

議会へのご意見・期待・要望や地区の出来事・自慢等お寄せください。応募は、議会事務局まで。

電話 0569-48-1111 (内線1401)
FAX 0569-48-1711
E-mail: gikai@town.agui.lg.jp

傍聴席へどうぞ
次の定例会は

9月4日(水)開会

※午前10:00~開催予定です。日程は変更になる場合があります。詳しくは阿久比町ホームページの議会事務局お知らせをご覧ください。



編集後記

現メンバーでの編集委員会も、2年目に突入いたしました。この1年、様々なところで、議会だよりについて「わかりやすくなったね」「ちょっと雰囲気が変わったね」など、嬉しいお声かけをいただき、ありがとうございます。お手にとっていただける喜びを胸に、今後は町民の皆さまの声をより一層反映できるよう、一同さらに邁進していきたいと思います。

(新美 加寿奈)

議会だより編集特別委員会

委員 長/新美三喜雄	副委員長/山本 良輔
委 員/鈴木 算久	委 員/竹内 啓視
委 員/新美加寿奈	委 員/廣瀬 実



阿久比町の安全・安心をお届けする「アプリ」

あぐい防災・行政ナビ「AguNavi (アグナビ)」

災害時や緊急時は「いのちを守る情報」を平常時は「暮らしの情報」や「イベント情報」などをお使いのスマートフォンにお届けします。スマートフォン版アプリを利用するには専用アプリ「ライフビジョン」をインストールして初期設定を行う必要があります。



iPhone用



Android用

※QRコードは株式会社アグニの登録商標です。